



志高く!

教育目標
 「志高く 遅しく 切り拓く」
 目指す生徒の姿
 「主体的に考え 判断し
 勇気をもって行動する！」

◆麻生中学校だより◆
 Tel 80-8070
 Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
 行方市南327の3
 令和4年2月9日発行
 令和3年度 第30号

◆◆児童向けオンライン入学説明会◆◆

去る1月25日(火)に保護者向けの入学説明会を本校多目的ホールにて開催しましたが、2月2日(水)には、生徒会の進行により、小学校6年生の児童向けの入学説明会をオンラインで実施しました。パソコン室から、麻生小学校と麻生東小学校の6学年の教室に向けて、「中学校生活について」、「麻生中学校の1日の流れ」、「年間行事の紹介」、「部活動の紹介」についての動画を配信し、同時に説明を行いました。



画面越しの小学生は、皆真剣な面持ちで説明を聞いてくれており、中学校進学に向けての希望のようなものを強く感じました。説明の最後に、生徒会から、「より良い学校をこれからも創っていくので、皆さんも仲間として安心して麻生中に入学してきてください!」と力強いメッセージを送り、説明会を終了しました。

画面越しの小学生は、皆真剣な面持ちで説明を聞いてくれており、中学校進学に向けての希望のようなものを強く感じました。説明の最後に、生徒会から、「より良い学校をこれからも創っていくので、皆さんも仲間として安心して麻生中に入学してきてください!」と力強いメッセージを送り、説明会を終了しました。

◆第3回茨城大学と連携した授業研究◆

2月7日(月)、今年度、第3回目となる、「茨城大学と連携した授業研究」を行いました。今回、提案授業を公開したのは、小澤先生と田中先生でした。小澤先生は、3年2組を対象に、社会科「さまざまな国際問題」の単元において、「世界の貧困問題の解決に向けて、日本ができることを持続可能性の観点から考察し表現できる」ことをねらいとした授業を行いました。田中先生は、1年2組の理科「身の回りの物質」の単元において、「実験結果をもとに、酸素、窒素、水素、二酸化炭素、塩素、アンモニアの性質を見だし理解する」ことをねらいとした授業を行いました。どちらの学習活動も問題解決的に進められ、生徒は感染症対策をしっかりと行いながら主体的・対話的で深い学びを実現していました。



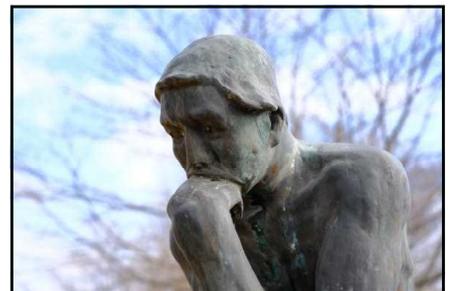
茨城大学の教授や助教の先生に授業を参観して頂き、指導を受ける本取組も5年が経過しました。本校職員は、この授業研究に毎回主体的・意欲的に参加しているため、確実に指導力は向上しています。これからも、生徒一人一人に確かな学力を育めるよう頑張ってお参ります。



◆新型コロナウイルス感染症対策について◆

2月9日付けの茨城新聞に、「小学校リモート一本化・中学校の部活動原則禁止」の記事が掲載され、「先週に引き続き(小学校で)新規の集団感染が出ている状況」と報じられました。行方市の中学校は、来週も部活動なしの通常登校ですが、今後の感染状況によっては、いつ何時、分散登校やオンライン学習に切り替わるか分からない状況下にあります。これまでメールやホームページにてお願いしてきましたことを、再度確認させていただきます。

- 土日・祝日も感染予防の徹底をお願いします。
 - ・外出の自粛(子ども同士も同様)
 - ・密集、密接、密閉の回避
 - ・すき間をつくらぬマスクの着用
 - ・石けんでのこまめな手洗い
- 万が一陽性と診断された際は早急にご連絡ください。登校日は学校へ、休日や祝日は行方市教育委員会へお願いします。



本学校だよりは、学校のホームページ(www.sopia.or.jp/n-asojh/)にカラーで掲載していますのでご覧ください。

